

「徳島県子どもの読書活動推進計画(二次推進計画)」に係るパブリックコメントに対する回答

平成21年2月19日(木)から平成21年3月13日(金)までの間、パブリックコメント制度による意見を募集したところ、2人の方から4件のご意見・ご提言をいただきました。

第3章 子どもの読書活動推進のための方策

No.	ご意見の趣旨	県の考え方
1	○徳島県立図書館司書と学校との連携を深め、子どもの読書活動を推進する。	「本計画」の「第3章 1 家庭, 地域, 学校等における子どもが読書に親しむ機会の提供と読書環境の充実 (2)地域における子どもの読書活動の推進 ①公立図書館における活動の推進」において、県立図書館の役割として、「〈連携・協力〉○ 県立図書館は、市町村立図書館が地域の学校, 幼稚園, 保育所, 児童館などと連携して取り組む, 子どもの読書活動を推進していくために必要となる図書の協力貸出し等の支援を行います。」の項目を明記していますので、今後の推進の参考とさせていただきます。
2	○県内の学生ボランティアと学校が連携を深め、子どもの読書活動を推進する。	本計画の「第3章 1 家庭, 地域, 学校等における子どもが読書に親しむ機会の提供と読書環境の充実 (2)地域における子どもの読書活動の推進 ③民間団体等による活動の推進」, 「第3章 1 (3)学校等における子どもの読書活動の推進」及び「第3章 2 図書館, 学校, 民間団体等の連携・協力体制の構築」において、家庭・地域・学校の連携のもと県民総ぐるみの取り組みや、ボランティアとの連携の必要性を明記していますので、今後の推進の参考とさせていただきます。
3	○「徳島県子どもの読書活動推進計画」においては国語の先生が「論理」及び「情」の双方をバランスよく指導する。	本計画の「第3章 1 家庭, 地域, 学校等における子どもが読書に親しむ機会の提供と読書環境の充実 (3)学校等における子どもの読書活動の推進」において、「学校等においては、…国語科を中核に、各教科, また、全校一斉の読書活動や読み聞かせなどあらゆる学習活動を通じて読書の楽しみを実感させ、学校や家庭における子どもの読書習慣を身に付けさせることが大切です。」と明記していますので、今後の読書指導の参考とさせていただきます。

No.	ご意見の趣旨	県の考え方
4	<p>図書館、幼稚園、保育所、特別支援学級などへ読み聞かせに行っている。幼稚園でも保育所でも2年間に、子供たちが「お話を聞く」という力がついてくるのが分かる。子どもの本離れとが言われているが、子供たちはおはなし会を楽しみにし、絵本も大好きである。どういふ本に出会うか、どういふ出会い方をするかによってその後の読書人生も大きく変わってくるのではないか。</p> <p>幼児の時に本を読んでもらう経験がなければ、なかなか自分で読むようになるのは大変だと思う。本当はお母さん、お父さんが読んでくれるのが一番だと思うが、本を読む余裕のない方もたくさんおられると思うので、子供たちが本に出会う機会が多くなるようにと思い、読み聞かせをしている。また、特別支援学級では、障害の種類や程度によって、他の子供と一緒に聞けなかったり、絵本によっては拒否してしまうこともあり、難しいところもあるが、1対1で読み聞かせをすることができれば、聞けるようになる子もいると思う。学校の中ではなかなか時間も取れないと思うが、自分の好きな絵本に出てくる言葉が育てば、コミュニケーションを図ることができるようになると思う。学校の授業の枠の中で先生が読み聞かせをすとか、お話しボランティアが入るのも難しいかも分からないが、ボランティアが入ることによって可能性が出てくるのでは。</p> <p>また、身近にすぐ本が手に取れる環境は大切だと思う。近くの図書館でもベビーの「おはなし会」をしているが、お母さんも一緒に聞いてくれることが良いことだと思う。幼児の頃から絵本に親しめば、中学・高校になっても本に親しみがもてるのではないだろうか。そして、「人の話を聞く」ということもできるようになると思う。そして、図書館の蔵書をもっと増やしてほしい。</p>	<p>本計画の「第3章 子どもの読書活動推進のための方策 1 家庭、地域、学校等における子どもが読書に親しむ機会の提供と読書環境の充実 (1)家庭における子どもの読書活動の推進」において、子どもの読書活動を推進するためには、乳幼児期における家庭での役割が重要であることを明記し、そして、【具体的な取り組み】において、家庭での具体的な取り組みや、家庭での推進を支援する人材の育成、また、「家庭の10分間読書」提唱を挙げ、家庭での取り組みを推進してまいります。</p> <p>また、同じく「第3章 1 (2)地域における子どもの読書活動の推進 ③民間団体等による活動の推進」において、民間団体間の連携・協力の促進を図るため、民間団体などによる自主的な読書ネットワークの構築を図り、民間団体があらゆるところで子どもの読書活動を応援することができるよう支援することが求められています。」と明記していますので、ボランティア・民間団体が地域における子どもの読書活動推進の担い手として、より一層、学校、関係機関と連携を図ることができるよう努めてまいります。</p>